

令和5年 新年賀詞交歓会開催報告



令和5年1月17日（火）12時20分から、ホテルグランドアーク半蔵門4階「富士の間」において、国会議員、国土交通省、士業団体他友好団体等から多数の来賓の方々をお迎えして、新年賀詞交歓会を開催いたしました。

冒頭、吉村真行会長から挨拶が行われ、引き続き、豊田俊郎氏（国土交通副大臣）、加藤勝信氏（不動産鑑定士制度推進議員連盟会長・厚生労働大臣）、高市早苗氏（経済安全保障担当大臣・内閣府特命担当大臣）、山口那津男氏（公明党代表）、石井啓一氏（元国土交通大臣・公明党幹事長）、常住豊氏（日本行政書士会連合会 会長）からご祝辞をいただいた後、近角 眞一氏（公益社団法人日本建築士会連合会 会長）のご発声により乾杯が行われ、なごやかな歓談のうち、盛會裡に賀詞交歓会を終えることができました。

吉村会長は、挨拶の中で「この賀詞交歓会も3年ぶりに開催することができました。皆様とこのように直接お会いできることは本当に有難いことだと実感しております。そして、ウィズコロナの時代に向けて漸く出口が見え始めているのではないかと思います。

しかしながら、人口減少・超少子高齢化、物価上昇、大災害、国際情勢不安といった様々な課題が山積しており、デジタルトランスフォーメーション、グリーントランスフォーメーションが革新的に進展するなかで、国民の負託に応えることができる専門家・実務家が、これまで以上に必要とされる新時代が到来しております。我々不動産鑑定士は、このような大変難しい時代において、専門家として求められる役割・使命をしっかりと果たしていかなければならないと考えております。」



挨拶を述べる吉村真行会長



来賓祝辞を述べる豊田俊郎国土交通副大臣

「大災害の現場においても、平成 28 年熊本地震における南阿蘇村での貴重な支援活動の経験を活かして、平成 30 年大阪北部地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年 8 月九州北部豪雨、台風 15 号・19 号、令和 2 年 7 月豪雨、令和 3 年・4 年の福島県沖地震、令和 4 年 8 月豪雨と毎年のように頻発する全国各地の自然災害に対して、住家被害認定調査をはじめとして罹災証明書発行のための被災地・被災者支援活動を全国の不動産鑑定士が力を合わせてオールジャパンで展開しております。」

「令和 2 年 3 月、30 年ぶりに土地基本法が改正され、5 月に閣議決定された土地基本方針には『不動産の鑑定評価の専門家の存在自体が不動産市場を支えるインフラである』と位置づけていただきました。

私達は不動産鑑定士の役割、使命をしっかりと考え、『不動産の価値判断ができる専門家・実務家』として、そして、『有事の時こそ役に立つ専門家』として、国民目線を持って全力で取り組まなければならないと考えております。

これまで以上に社会的使命を果たせるよう会務に尽力して参る所存ですので、今年も引き続き皆様のご理解・ご支援をお願い申し上げます。」と述べました。



来賓祝辞を述べる加藤勝信
不動産鑑定士制度推進議員連盟会長



来賓祝辞を述べる高市早苗
経済安全保障担当大臣・内閣府特命担当大臣



来

来賓祝辞を述べる山口那津男公明党代表



来賓祝辞を述べる常住豊
日本行政書士会連合会 会長



来賓祝辞を述べる石井啓一
元国土交通大臣 公明党 幹事長



乾杯のご発声を取る近角眞一 公益社団法人
日本建築士会連合会 会長



中締め挨拶を行う杉浦綾子副会長

ご来場いただいた国会議員の方々（順不同）



今回の新年賀詞交歓会には、前述の豊田俊郎国土交通副大臣、加藤勝信不動産鑑定士制度推進議員連盟会長・厚生労働大臣、高市早苗氏経済安全保障担当大臣・内閣府特命担当大臣、山口那津男公明党代表、石井啓一公明党幹事長のほか、高見康裕法務大臣政務官、金子俊平財務大臣政務官、自見はなこ内閣府大臣政務官、山下貴司衆議院議員、神田憲次衆議院議員、津島 淳衆議院議員、葉梨康弘衆議院議員、片山さつき参議院議員、三宅伸吾参議院議員、長谷川淳二衆議院議員の 15 名の国会議員にご来場いただきました。